

## 機械・設備システム特集 の発刊に際して

取締役 常務執行役員 木村 和明  
ドメイン CEO Kazuaki Kimura  
機械・設備システムドメイン長



機械・設備システム特集の発刊に当たり、一言ご挨拶申し上げます。当社では、グローバル市場での事業拡大、新事業開拓、M&A を迅速に行う組織体制として、2014 年 4 月にドメイン制に移行し、これまでの 9 事業本部が、市場、顧客、コア技術、事業戦略の視点から、4 つのドメイン(事業領域)に再編成されました。

機械・設備システムドメインは、多様な製品群で、人々の暮らしと産業基盤を支えています。ごみ処理施設、トンネル掘削機、立体駐車場や橋梁などは、社会インフラの整備に寄与。基幹産業を支える製鉄機械やコンプレッサのほか、さまざまな産業向けにエンジン、ターボチャージャー、冷熱機械、工作機械、フォークリフト、印刷・紙工機械、食品包装機械、射出成形機などを提供しています。また、宇宙や物質の謎の解明に挑む粒子加速器や、患者負担の少ないがん治療を可能とする放射線治療装置、薄型で高品質の明かりとして注目される有機 EL パネルなどの事業にも取り組んでいます。そこで本号では、機械・設備システムドメインにおける近年の成果のうち、社会インフラ・産業機械分野で躍進するグループ会社関連を中心に 22 件の製品及び技術を紹介いたします。

環境装置では、ごみ焼却灰を資源に変える SMASH システム、燃え殻再資源化を実現した焼却炉併設の焙焼炉設備、高粘度汚泥対応型汚泥乾燥機、二相式活性汚泥システム、発電所排水に対する電解脱窒素技術、高度水処理・水再生技術について紹介いたします。

また、機械装置・鉄構装置では、利便性・安全性がより向上したスマートパーキングシステム、高耐風性太陽光発電設備用貯水タンク式架台、高潮対策設備朝潮水門のリニューアル工事、津波・洪水から都市社会を守る防災インフラ設備、トンネル・橋梁の安全を支える道路維持管理設備、橋梁に対する巨大津波作用時の実験とシミュレーション技術、阪神高速における鋼床版桁連結化工事及び鋼管集成橋脚の施工について紹介いたします。

産業機械では、過酷な環境下でも高精度検出を可能とした熱間圧延用インライン形状計、高いロバスト性を有する 700bar 超高圧圧縮機、新興国向け市場価格対応新聞オフセット輪転機、大サイズ段ボール箱を高速生産できる EVOL 広幅機、革新的マルチサーボシステム搭載段ボールケーサ、自動車部品の樹脂化を実現する成形技術について紹介いたします。

新事業分野では、粒子加速器と加速器技術を応用した高精度放射線治療装置、高輝度・長寿命・高効率な照明用有機 EL パネルについて紹介いたします。

これからも私どもの活動に対しご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。